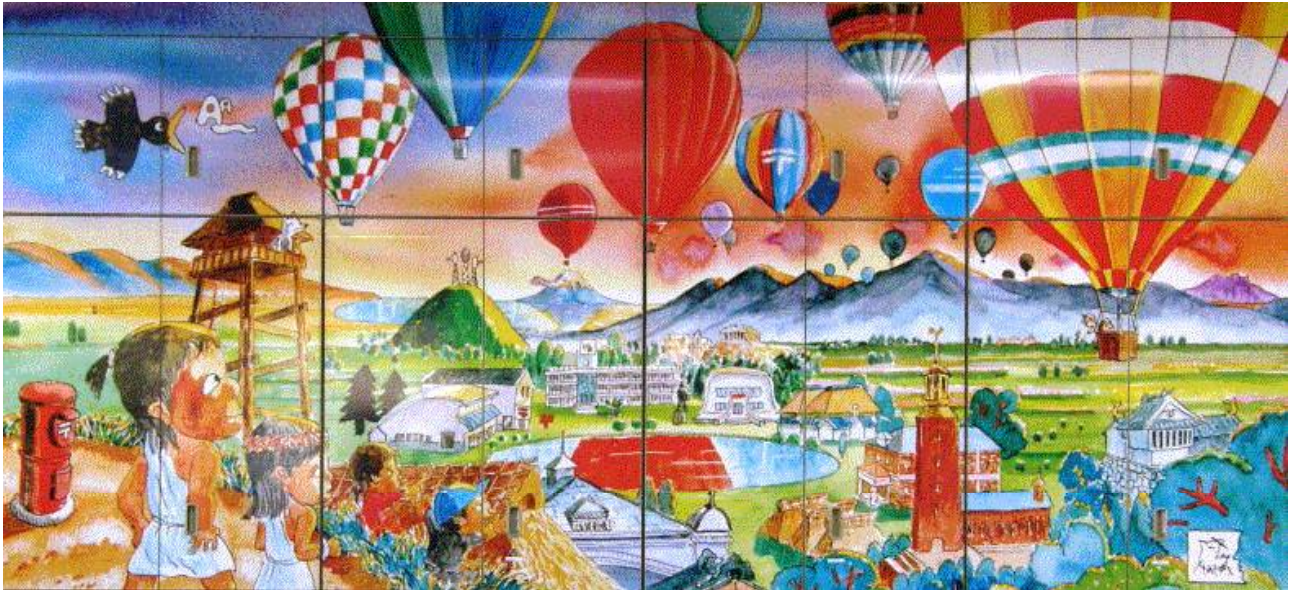


循誘のステキな風景 1

- 柳町郵便局の壁画 -



こんな素敵な壁画が、循誘校区にあることをご存じでしたか？

真っ赤な夕焼け(朝焼け?!)の空を背景に、色鮮やかな、たくさんのバルーン。左には弥生人らしい男女と吉野ヶ里遺跡の物見やぐら。そして、独特のキャラクターの動物たち。

その隣には、昔よく見かけた**真っ赤な郵便ポスト**と小学生の男の子と女の子。

さらに右を見ていくと、**柳町郵便局の局舎**や**循誘小の校舎**、**大隈記念館**、**くど造りの民家**、**佐賀市歴史民俗館(旧古賀銀行)**、**鯨の門(しゃちのもん)**などがあります。

また手前の方には、今はもう取り壊された**佐賀劇場**まで描いてあります。

う~んおもしろい!!!

この壁画が飾られている柳町郵便局で、局長の新郷宏之さんに伺ったところ、この壁画の原画を描かれたのは、佐賀を代表する画家の服部大次郎(はっとりだいじろう)さんとのことでした。やっぱり!と思ったところでした。

服部さんと言えば、かつて、佐賀新聞に連載されていた「記憶の風景」「続・記憶の風景」などの、懐かしい、昭和30年代の佐賀の風景や当時の子どもたちの遊びなどを、愛情を込めて描かれていたいろいろな作品が目の前に浮かんできます。

この壁画の存在を、これまでご存じでなかった方、あるいは、知っていたけれども意識して見たことはなかったという方など、今度、是非、柳町郵便局でじっくりとこの素敵な壁画をご覧ください。